

「無料で遊べる」とうたう携帯ゲーム業者が実際には高額請求してきて困った、という相談が2年前から増え続けています。それも小学生を持つ親からの相談が急増していると、国民生活センターが発表しました。

「無料でゲーム」の死角

具体的な内容は「9万円も請求された」「アイテムを購入していたが、お金がかかるとは知らなかった」など。現実とゲームの区別がつかないまま、小学生がトラブルに巻き込ま

れていったケースも目立っています。

子どもがケータイで遊んで被害者にならないよう、親はしっかり見守りましょう。また、ケータイを買い与える前に「使い方の家庭内ルール」を決めましょう。

① 利用時間帯を
限る② 料金設定
をする③ フィルタリングをかける④
ルール違反の時のペナルティ、などです。持たせてからでも決して遅すぎることはありません。

防犯一口メモ